

※ 本調査は WEB モニター調査形式での実施を予定しており、実際の調査配信画面とは一部レイアウト等が異なることがあります。

## 家族や家庭生活のあり方に関する意識調査

### 調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進について温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、京都市では、市内にお住まいの 18 歳から 49 歳までの方を対象に、家族や家庭生活のあり方に関するモニター調査を実施することとなりました。

この調査は、皆さまの結婚・出産に関する意識やご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の少子化対策等に向けた基礎資料とするために行う、非常に重要なものです。

なお、無記名でお答えいただきますので、どなたのお答えかはわからないようになっています。

また、回答された内容はすべて統計的に処理され、目的外に使用することはありません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 5 年 10 月

京都市長 門川大作

### 回答にあたってのお願い

1. 設問により、回答数が異なります。
2. 設問により、回答いただく方が限られています。
3. 「その他」をお選びいただいた場合は、( ) 内に具体的な内容をご回答ください。
4. アンケート結果は、令和 6 年 4 月以降に、市ホームページにおいて公表する予定です。

### 【問合せ先・返送先】

株式会社サーベイリサーチセンター大阪事務所

住所：大阪市北区天満橋 1 丁目 8 番 30 号

電話：0120-186-189

## あなたご自身について

問1 あなたの性別と年齢をお答えください（年齢は令和5年10月1日現在）。（○は1つ）

1. 男性      2. 女性      3. その他      (      ) 歳

問2 お住まいの区と小学校区をご回答ください。

お住まいの区 (      ) 区      お住まいの小学校区 (      ) 学区

※小学校区がわからない場合は、空白で結構です。

問3 あなたはだれと一緒に暮らしていますか。（複数回答可）

- |          |        |                      |
|----------|--------|----------------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 父親  | 3. 母親                |
| 4. 兄弟姉妹  | 5. 夫・妻 | 6. 実子・養子             |
| 7. 祖父    | 8. 祖母  | 9. 親せき               |
| 10. 友人   | 11. 恋人 | 12. その他（具体的に：      ） |

問4 あなたの就労形態をお答えください。（○は1つ）

- |            |                 |                 |
|------------|-----------------|-----------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 契約・パート・アルバイト | 3. 派遣社員         |
| 4. 自営業主    | 5. 家族従業者        | 6. 内職・在宅就業      |
| 7. 無職・家事専業 | 8. 専門学生・大学生等    | 9. その他 (      ) |

問5 あなたの世帯の昨年1年間（令和4年1月1日～同年12月31日）の可処分所得（実収入から税金や社会保険料等を引いたいわゆる手取り収入）はおおよそどのくらいですか。（○は1つ）

- |               |                 |               |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 0～100万円    | 2. 101万～200万円   | 3. 201万～300万円 |
| 4. 301万～400万円 | 5. 401万～500万円   | 6. 501万～600万円 |
| 7. 601万～800万円 | 8. 801万～1,000万円 | 9. 1,001万円以上  |
| 10. わからない     |                 |               |

## 結婚について

問6(1) あなたは結婚（法的な婚姻関係にない場合も含みます）していますか。（○は1つ）

- |                         |           |
|-------------------------|-----------|
| 1. 結婚している               | ⇒問6(2)へ   |
| 2. 結婚していたことはあるが、離（死）別した | } ⇒問6(3)へ |
| 3. 結婚していない              |           |

《問6(1)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問6(2) 結婚相手とはどのように知り合いましたか。（○は1つ）

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 学校で            | 2. 職場や仕事の関係で              |
| 3. 幼なじみ・隣人関係で     | 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事で |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて    | 6. お見合いで（親戚・上役などの紹介も含む）   |
| 7. 結婚相談所や婚活パーティ等で | 8. SNSやマッチングアプリ等で         |
| 9. その他 (      )   |                           |

《問6(1)で「2」または「3」と答えた方にうかがいます。》

問6(3) 将来、結婚したいと思いますか。(○は1つ)

1. すぐにでもしたい ⇒問6(4)へ      2. いずれはしたい ⇒問6(4)へ  
3. 結婚したくない・しない ⇒問6(5)へ

《問6(3)で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。》

問6(4) あなたが結婚したいと思う年齢はどれですか。(○は1つ)

1. 18～19歳      2. 20～24歳      3. 25～29歳      4. 30～34歳  
5. 35～39歳      6. 40～44歳      7. 45歳以上      8. わからない

《問6(3)で「3」と答えた方にうかがいます。》

問6(5) 結婚したくない・しない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. まだ若いから      2. 必要性を感じないから  
3. 仕事に集中したいから      4. 趣味に集中したいから  
5. 独身生活の方が気楽で自由だから      6. 結婚したい人にめぐり逢えないから  
7. 人との付き合いが苦手だから      8. 周囲の理解が得られない(と思う)から  
9. 結婚資金がないから      10. 結婚後の経済的な生活基盤に不安があるから  
11. 前回の結婚でもう十分だから      12. 自らが望む形態の結婚制度がないから  
13. その他 ( )

問7 家族や家庭に関する次のような考え方について、どう思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※賛成・反対の立場が取りやすいように、断定的な表現を用いている設問もあります。

また、必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

|                                           | そう思う | どちらか<br>といえば<br>そう思う | どちらか<br>といえば<br>そう思わ<br>ない | そう<br>思わない | わから<br>ない |
|-------------------------------------------|------|----------------------|----------------------------|------------|-----------|
| (1)成人したら早く親元から自立する方がよい                    | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (2)恋愛や交際の経験は大切だ                           | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (3)1人で暮らすより配偶者やパートナーがいたほうがよい              | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (4)子どもがいると生活が楽しく豊かになる                     | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (5)子どもを持つ時期は早い方がよい                        | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (6)男性は家事や育児に積極的に参加すべきである                  | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (7)女性は結婚・出産した後も仕事をすべきである                  | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (8)将来を考えてお金を管理することは大切だ                    | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (9)結婚や子どもを持つ年齢、子どもの成長などを考えて人生設計を立てることは大切だ | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |
| (10)定時に仕事を終わらせて、家族との時間を大切にすることが望ましい       | 1    | 2                    | 3                          | 4          | 5         |

## 子どもの人数について

問 8 あなたは現在、妊娠中のお子さまも含めて何人のお子さまがいますか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- |             |            |       |
|-------------|------------|-------|
| 1. 1人       | 2. 2人      | 3. 3人 |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 子どもはいない |       |

問 9 あなたは、今後、何人のお子さまをもうける予定ですか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- |             |                    |       |
|-------------|--------------------|-------|
| 1. 1人       | 2. 2人              | 3. 3人 |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 子どもはいらない（予定はない） |       |

問 10 あなたが考える「理想」の子ども的人数は何人ですか。4人以上の場合は（ ）内に具体的な人数をご記入ください。（○は1つ）

- |             |               |          |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 1人       | 2. 2人         | 3. 3人    |
| 4. 4人以上（ ）人 | 5. 多ければ多い方がいい | 6. ほしくない |

問 11 あなたが実際にもうける予定の子ども的人数は理想と比べていかがですか。（○は1つ）

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 多い | 2. 同じ | 3. 少ない |
|-------|-------|--------|

《問9で「5. 子どもはいらない（予定はない）」または問10で「6. ほしくない」と答えた方にうかがいます。》

問 12 子どもは「いらない」または「ほしくない」理由をお答えください。（○は3つまで）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 結婚するつもりがないから       | 2. 仕事や趣味を優先したいから       |
| 3. 妊娠・出産が大変だから        | 4. 育児が大変だから            |
| 5. 育児と仕事の両立が困難だから     | 6. 子どもが好きではないから        |
| 7. 健康上の理由で妊娠・出産が困難だから | 8. 出産・育児・教育にお金がかかるから   |
| 9. 夫婦の生活を大切にしたいから     | 10. パートナーが子どもをほしがらないから |
| 11. その他（ ）            |                        |

《問11で「3. 少ない」と答えた方にうかがいます。》

問 13 子ども的人数が実際には理想より少なくなりそうな理由は何ですか。（○は3つまで）

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 育児が大変だから                    | 2. 育児に家族の協力が得られないから   |
| 3. 健康上の理由で妊娠・出産が困難だから          |                       |
| 4. 保育園（所）や学童保育など子育て支援施策が不十分だから |                       |
| 5. 出産・育児・教育にお金がかかるから           | 6. 自然環境・社会環境が良くないから   |
| 7. 定年退職までに子どもが成人してほしいから        | 8. パートナーが子どもをほしがらないから |
| 9. その他（ ）                      |                       |

問 14 理想の子ども的人数をもうけるために、以下のそれぞれの取組・施策は、効果があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

|                                  | かなり<br>効果がある | 少しは<br>効果がある | あまり<br>効果はない | まったく<br>効果はない | わからな<br>い |
|----------------------------------|--------------|--------------|--------------|---------------|-----------|
| ① 男女の出会いの場づくりの支援                 | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ② 不妊治療・妊娠・出産・健診に係る費用の負担軽減        | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ③ 出産施設の受け入れ態勢の充実                 | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ④ 育児休業制度の充実                      | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑤ 育児・家事に関する家族等のバックアップ            | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑥ 入所しやすく利用しやすい保育・学童保育施設          | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑦ 職場内保育施設の整備                     | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑧ 長時間保育の実施や一時預かり施設の充実            | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑨ 保育料や教育費用、医療費等、子育てに係る費用の負担軽減    | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑩ 子どもの安心安全な活動場所・遊び場の確保           | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑪ ワーク・ライフ・バランスへの配慮など、職場における理解や支援 | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑫ 地域や社会全体での子育ての応援体制              | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑬ 障害、貧困、ひとり親などさまざまな家庭への支援        | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑭ 子育てサークルなどの交流・相談場所の充実           | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑮ 学校教育の充実                        | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑯ 安価で良質な住宅の供給                    | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |
| ⑰ その他 ( )                        | 1            | 2            | 3            | 4             | 5         |

## 真のワーク・ライフ・バランスについて

※「真のワーク・ライフ・バランス」とは

京都市が提唱する、仕事と家庭生活の単なる「時間のバランス」を超え、人間らしくいきいきと効率的に働き、同時に育児や介護等の家庭生活も大事にする考え方は、また、地域活動や社会貢献活動が調和することで、人間力が高まり、心豊かな充実した人生を送ることができるという考え方は、

問 15(1) 「真のワーク・ライフ・バランス」の実現のために、企業等にどのようなことに取り組んでほしいと思いますか。（○は3つまで）

1. 長時間労働の抑制
2. 年次有給休暇の取得促進
3. 労働者の実情に配慮した短時間勤務など多様な働き方への対応
4. パートタイム労働者の均衡処遇の推進
5. テレワーク（在宅勤務）の普及促進
6. 男性育児休業制度の推進
7. 子どもの看護休暇等の定着
8. 学校行事等に参加しやすい時間単位休暇制度などの導入
9. どのような働き方をしても、公正に処遇・評価される人事制度の確立
10. 地域活動等に関する休暇制度の導入
11. その他（
12. 特になし



)

問 15(2) 「真のワーク・ライフ・バランス」を積極的に推進したり、理解がある企業等についてどのように思いますか。(複数回答可)

1. 将来発展すると思う
2. サービスを積極的に利用しようと思う
3. 就職する際に、当該企業等を候補として検討したい
4. 当然のことだと思う
5. 競争社会で勝ち抜いていけると思う
6. その他（

)

(自由記述) 本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。

|  |
|--|
|  |
|--|

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました！